



社会福祉法人藤沢育成会

moderato

【モデラート：中くらいの速さで（音楽用語）】

vol.97

- 「輪」 おもちゃひろばロリポップ … P2
- 「結」 ココロまち診療所
片岡侑史先生 … P3
- 後援会「いずみ」決算報告 … P3
- 「あっと！」表紙解説 … P3
- トピックス!! … P4
- こんなことやってます! … P4



輪

7

藤沢育成会とつながりのある団体にスポットを当てる「輪」。今回は「サービスセンターぱる 放課後等デイサービス」がお世話になっている「おもちゃひろばロリポップ」を紹介いたします。

「おもちゃひろばロリポップ」は、湘南地域を中心に、特別支援学校や学級、放課後等デイサービスなどにおもちゃを貸し出す「レンタルステーション」として活動しています。デザイナーの穂苅さんは世田谷の「TOY工房どんぐり」のデザインを担当しており、ロリポップの活動から生まれたアイデアを生かして、新たな作品を制作しているとのこと。



スタッフと会議中の「おもちゃひろばロリポップ」代表 穂苅 弓(はかりゆみ)さん(左)。

試作と改良を繰り返して作った安全に楽しく遊べるおもちゃを貸し出しています。

安全に楽しく遊べる、学べる作品を。

バナナの皮を剥く練習や、ランチバックに食べ物を詰め込むなど手先を使う練習もでき、おまごなどでも楽しめます。かわいい見た目にもわかりやすいデザインもポイントです。



たのしく遊んで体をつかう。

布製の大きなタペストリーに、マジックテープのついたボールをなげる「的あて」。的もボールも布製のため、投げる動作が難しい人でも扱いやすく、わかりやすいデザインでボールを投げる場所を意識しやすいです。



タペストリーは大人がすっぽり隠れるほど大きいのも!



布でできた大きな絵本。登場人物などはマジックテープでつけ外しできます。

デザインの難しさ。

実際に使う人のために、なにに気を付ければいいのか、どんな工夫をすればいいのか、おもちゃを作るために勉強をしていかないとけないとのこと。試作品を特別支援学校や放課後等デイサービスなどに提供し、実際に使ってもらった結果、子どもたちの反応や作品の破損具合を見てさらなる改良をしていくことが必要だそう。いまある作品たちも、試作と改良を繰り返し、長い時間をかけて出来上がったものなのです。

布製であることことで壊れても危険性が低く、手触りなどの感触も良い布製おもちゃ。布の感触やたくさんの色に触れ、楽しく身体を動かして、子どもの持っている力を引き出し、発達を促す効果を期待しています。

結

7

藤沢育成会の活動に賛同・協力いただいている方を紹介する「結」。今回の「結」は、アートスペースわかくさのメンバーが隔週で活動させていただいている医療法人社団 悠翔会 ココロまち診療所の片岡侑史先生にお話を伺いました。

「楽しいから行きたい」そんな空間でありたい。



ココロまち診療所 片岡 侑史(かたおかゆうじ)先生

アートスペースわかくさの活動のきっかけは?

アートスペースわかくさの職員のご家族が、ボランティアとして活動していたことでつながりました。草刈りとか屋外活動の場が欲しいということでしたので「はい、いいですよ」と。だってありがたいです。草刈りの手はいくらあってもいいですから。

具体的にどんな活動をしていますか

畑や駐車場の草刈りや、座って、種を分けたりする軽作業です。大豆の選別もして味噌になりました。来られる日には、お願いしたい作業のストックから「次回はこれをお願いします」と伝えています。

活動を通じたエピソードなど

初回に利用者さんが転んでケガしたという話をききました。でも「来たくない」にならないみたいなので、楽しいんじゃないかな。見ていると楽しそうですよ。言われた通りにやっている人と自分の好きなことをやっている人がいるのが面白い。自分でやるのではなくて隣で見てくれるだけの人も、ただ散歩している人も。そんなんでいいんじゃないかなと思っています。来たいと思えば、スタッフも普通に受け入れてスタートできています。

これから目指しているものや地域とのつながりについて

医療機関は本来、意図的につながりたいものではないはず。ココロまち診療所は、用がなくてもふらっと来れる場所、そこで自然とつながりができる空間でありたいと思っています。苧掘りがしたいからここに来る、結果的に筋力がつく、体力がつく、苧の掘り方を覚える。ふらっと来た子ども同士がなかよくなる、健康になる、精神状態がよくなる。楽しいから。おいしいから。そんな空間として大切にしていきたいと思っています。



2022年度決算が承認されました

社会福祉法人藤沢育成会 後援会「いずみ」
2022年度 決算書

| 収入の部 | 科目 | 2022年度予算 | 2022年度決算 |
|------|-----------|-----------|-----------|
| | 前年度繰越金 | 469,063 | 469,063 |
| 会費 | 個人会員 | 1,300,000 | 1,243,000 |
| | 団体会員 | 100,000 | 65,000 |
| 事業収入 | 0 | 0 | |
| 寄付金 | 0 | 0 | |
| 雑収入 | 1,000 | 7 | |
| 合計 | 1,870,063 | 1,777,070 | |

| 支出の部 | 科目 | 2022年度予算 | 2022年度決算 |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| | 法人寄付 | 1,100,000 | 1,100,000 |
| 事務消耗品費 | 20,000 | 0 | |
| 通信費 | 40,000 | 60,940 | |
| 印刷費 | 30,000 | 5,000 | |
| 会議費 | 10,000 | 0 | |
| 広報活動費 | 100,000 | 0 | |
| 事業活動費 | 100,000 | 73,670 | |
| 雑費 | 30,000 | 19,240 | |
| 積立金繰り入れ | 300,000 | 0 | |
| 予備費 | 140,063 | 0 | |
| 小計 | 1,870,063 | 1,258,850 | |
| 次年度繰越金 | 0 | 518,220 | |
| 合計 | 1,870,063 | 1,777,070 | |

特別会計 地域生活推進積立金

| | |
|------------|-----------|
| 前年度繰越金 | 8,315,377 |
| 2022年度繰り入れ | 0 |
| 2022年度利息 | 65 |
| 合計 | 8,315,442 |

| | |
|--------------|-----------|
| 湘南ジョイフル自動販売機 | 1,556,500 |
| 2023年度繰越金 | 6,758,062 |
| 手数料 | 880 |
| 合計 | 8,315,442 |

「あっと！」

日常の中で見つけたアート

表紙解説 湘南ゆうき村デイセンターのご利用者様の作品。片麻痺がある方ですが、物作りに興味があり、リハビリを兼ねてビーズを提案したところ「やってみよう」とのことです。出来上がった作品です。湘南ゆうき村の事務所入り口に飾ってありますので、お越しになった際はぜひご覧下さい。

→ サービスセンターぱる 祝 25周年!!

25年を振り返って

サービスセンターぱるは湘南あおぞらと同じ1998年4月に開所しました。当初は、湘南あおぞらの3階の一室で活動を開始し、次の年度は湘南ゆうき村のデイサービス(現在のデイセンター)と合同でタイムケアサービス(現在の移動支援、行動援護)、2001年に弥勒寺タウンハウス(写真①)で初めて、単独の建物に事務所(写真②)を構えました。



①

これまでに、相談部門や児童発達支援事業、グループホーム部門などが集立っていきました。2006年からは、現在の事務所(写真③)に移転して現在に至ります。



②



③

現在

サービスセンターぱるは、ヘルパー部署、子ども支援部署(放課後等デイサービス)。(写真④⑤旧星の村)の2部門で構成されています。



④



⑤

これから

地域の皆さんにサービスが届くよう、いままで以上に地域生活支援の発展のために活動し、インクルージョンふじさわの実現を目指しています。

湘南ジョイフルは、長後駅すぐ近くにある生活介護の事業所です。農作業以外にも、週4回、地域の清掃活動を行っています。写真のように、範囲は施設周辺から、長後駅～長後市民センターまでの道中を掃除しています。地域の皆さんに喜んでもらえることで、利用者さんも喜んで活動しています。近隣で町内清掃のご希望があれば、ご相談ください。



こんなこと
やっています!

湘南ジョイフル
清掃活動

理事長交代のお知らせ

6月16日付けで役員の改選が行われ、右記のとおり理事長が交代しましたのでお知らせします。

■ 退任 ■ 石川 修 (任期満了)
■ 就任 ■ 倉重達也

アクセスお待ちしています!

藤沢育成会ホームページ
<https://www.f-ikusei.or.jp>

